

奈良県オンライン学習促進事業業務委託に係る審査基準

審査項目		審査基準	配点	
業務遂行能力	業務理解度	現状の課題や事業目的及び事業内容に対して知識・理解が十分にあるか。また事業に対する意欲が見込めるか。	5	
	業務実績	過去二年間に国又は地方公共団体と種類及び規模をほぼ同じくする契約実績があるか。	5	
	実績手順・実施体制	・業務執行体制が明確に示されているか。質の高い人材の確保が見込めるか。 ・スケジュールは適切で、業務の完遂が見込めるか	5	
企画提案内容	業務実施内容	募集方法、広報	在職中の個人向け、事業者向けの募集方法、広報の企画内容は、適切かつ効果的な内容となっているか。	5
		オンライン学習のコンテンツ	オンライン学習のコンテンツ内容	オンライン学習のコンテンツ内容の企画内容は、適切かつ効果的な内容となっているか。
	利用者の利便性		オンライン学習のコンテンツ内容は、受講者の希望や属性に沿った内容の講座が推奨されるなど、利用者の利便性を考慮した内容となっているか。	10
	学習状況の管理	管理者画面の機能	・学習状況の管理のための管理者画面の機能についての企画内容は、適切かつ効果的な内容となっているか。 ・未受講者を減らすための取り組みについて効果的な内容となっているか。	5
		ラーニングパス	ラーニングパスについての企画内容は、適切かつ効果的な内容となっているか。	5
		セキュリティ機能	セキュリティ機能についての企画内容は、適切かつ効果的な内容となっているか。	5
	サポート体制	利用マニュアルの作成	利用マニュアルの作成方法についての企画内容は、適切かつ効果的な内容となっているか。	5
		オンライン学習の円滑な実施	・オンライン学習についての企業からの相談、コンテンツの利用等に関する質問への対応等について、適切かつ効果的な内容となっているか。 ・オンライン学習を行う上で、受講者が利用しやすいための工夫について、効果的な内容となっているか。 ・オンライン学習を修了できるよう、受講の促進のための工夫について、効果的な内容となっているか。	15
	効果測定について	訓練の実施効果等の評価・分析方法の企画内容は、適切かつ効果的な内容となっているか。	10	
経費	経費見積	経費は妥当な金額になっているか。	10	
合計			100	

○業務実績は契約件数に応じて審査を行います。
例： 3点(契約件数:0件) 4点(契約件数:1件) 5点(契約件数:2件以上)

○経費見積は予定価格に対する見積金額の割合で審査を行います。
例： 6点(98%<見積金額≤100%) 7点(96%<見積金額≤98%)
8点(94%<見積金額≤96%) 9点(92%<見積金額≤94%) 10点(見積金額≤92%)